

勝山市総合行政審議会（第12期第4回）結果概要

- 開催日時 平成24年10月4日（木） 午後6時30分～午後8時10分
- 開催場所 勝山市役所3階 第1会議室
- 出席者等 出席委員 11名
事務局 企画財政部未来創造課

1 会長あいさつ

2 審議

- (1) 平成23年度勝山市政策基本目標外部評価について

【質疑応答】

431 循環型社会の構築 内部評価3 ⇒ 外部評価3（－）

●委員

- ・可燃ごみの増加とリサイクル率の低下の原因は何かあるのか。

○事務局

- ・勝山をきれいにする運動の推進によって、地区で回収されたごみの量が増えた。また、地区での集団回収率は増加しているが、ごみの総排出量の増加によってリサイクル率の低下となった。

●委員

- ・内部評価は3だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

432 低炭素社会の構築 内部評価4 ⇒ 外部評価4（－）

●委員

- ・市役所で使うガソリンや灯油、重油の使用量を減らせる要素があるのか。

○事務局

- ・冬季の気象状況にかなり左右される。また、東日本大震災への支援のために、東北へ何度も車を走らせた結果、ガソリン使用量が増えた。

●委員

- ・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

●委員

- ・評価理由に、結果の原因も記入してほしい。

433 環境保全・保護、美化活動の推進 内部評価5 ⇒ 外部評価5（－）

●委員

- ・不法投棄監視活動の成果はあったのか。

○事務局

- ・不法投棄がよくされる場所での投棄は減っている。監視の結果、警察による検挙も何件があった。

●委員

- ・地区清掃活動への支援とは具体的に何をしているのか。前年から10回増えている。

○事務局

- ・クリーンアップ九頭竜に加え、各地区や中学校による清掃活動の件数が増えた。その結果、比例してごみ量も増えた。ごみの回収支援を行っている。

●委員

- ・内部評価は5だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

4 3 4 景観形成の推進 内部評価4 ⇒ 外部評価4 (一)

●委員

- ・自家用および案内広告物の改善数に目標は必要か。

○事務局

- ・平成27年度までに10件を目標としている。早めに撤去を進めるべく、既存不適格屋外広告物等撤去事業補助金を創設して、30万円を上限に除却費を補助している。

●委員

- ・屋外広告物禁止区域の指定を行っているということは、都市計画決定しているのか？

○事務局

- ・都市計画審議会を経て、都市計画マスタープランを策定している。

●委員

- ・空き家（不在家屋）対策について、景観上の取組は怎么样了。

●委員

- ・「景観を阻害する」とあるが、景観への対応よりも雪に対する危険度の方が高いと思う。

○事務局

- ・不在家屋は安全面と景観面の両面から庁内で議論している。効果的な施策がないのは、所有者の権利や責任の関係から具体化まで至っていないため。まずは、安全上重大な問題が発生する恐れのある雪対策の観点から一体的に進めている。

●委員

- ・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

4 4 1 質の高い住環境の整備 内部評価3 ⇒ 外部評価3 (一)

●委員

- ・平成23年度は市営住宅等に入居できた世帯割合が大きく下がっているが、原因があるのか。

○事務局

- ・入居希望申込みが平成23年度は27件と、前年度からほぼ倍増している。栄町住宅（12戸）が新築されたことから、申込み数が増えた。

●委員

・内部評価は3だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

4 4 2 除雪体制の確立 内部評価5 ⇒ 外部評価5 (一)

●委員

・除雪については他市からほめられるほど。努力していると思う。

●委員

・内部評価は5だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

4 4 3 水の供給システムの整備 内部評価4 ⇒ 外部評価4 (一)

●委員

・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

4 4 4 水の処理システムの整備 内部評価3 ⇒ 外部評価3 (一)

●委員

・農業集落排水の普及率が伸びなかったことから内部評価は3だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 1 1 教育環境の整備・充実 内部評価4 ⇒ 外部評価4 (一)

●委員

・学校再編について、施策指標の結果が未実施となっている理由は何か。

○事務局

・PTA役員との議論を深めてから、中学校の1校案・2校案の再編議論をするよう要望があり、要望を踏まえて実施したことで、目標としていた検討委員会の立ち上げを平成24年度に先送りした。小学校のあり方検討会については中学校の再編議論を優先することとしたため、会の立ち上げを見送っている。

●委員

・先送りされたことに対する評価は、意見を持っている人から見ると、十分に議論を深める機会が増えたという点では評価できる。ただ、先延ばしによって当初の目標を達成できなかったとの評価もできる。評価するのも微妙なところ。

●委員

・対応が遅すぎると思う。かなり以前から議論に上がっていたのだから、平成23年度に検討会を立ち上げられなかったのは行政の怠慢だと思う。議論の場を設けたというのは、単なる言い訳に聞こえる。

●委員

・中学校の再編を先行することを決めた結果、他の目標に影響が出てしまうのは仕方がない。

●委員

・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 1 2 心豊かでたくましい児童・生徒を育てる学校教育の充実 内部評価4 ⇒ 外部評価4

(一)

●委員

・幼稚園教育の充実、不登校対策の推進、小中連携教育の推進については、第5次総合計画に記載がないが、整合性はとれているのか。

○事務局

・計画策定時に落ちてしまった項目もある。また、社会情勢に対応しながら新しい項目を加えて評価している。

●委員

・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 1 3 「生きる力」を育む市民活動の展開 内部評価3 ⇒ 外部評価4 (7)

●委員

・評価が低いが、理由があるのか。

○事務局

・アクションプラン21として進めていたものを、「かつやまっ子応援プラン」として策定する予定だったが、平成23年度に策定まで至らなかった。

●委員

・地域行事への子どもの参加率は上がっている。各地域の地域行事に子どもが参加できる地域づくりは、現在も進めている。

●委員

・アクションプラン21が完全になくなったわけではなく、次世代育成の取組は現在も継続している。

●委員

・内部評価は3だが、取組が継続され実績もあることから、外部評価は4でよろしいか。

●委員

・異議なし

5 2 1 国史跡白山平泉寺旧境内を中核にすえたまちづくり 内部評価4 ⇒ 外部評価4

(一)

●委員

・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 2 2 歴史遺産の保護・活用の推進 内部評価4 ⇒ 外部評価4 (一)

●委員

・木下家住宅の一般公開はいつ実施したのか。

○事務局

- ・ゴールデンウィーク、お盆、秋のシルバーウィークに実施した。

●委員

- ・歴史遺産の保護、保全、活用について、文化財の標柱設置の要望をしてあるが、まだ実施されていない。観光客が来る季節になる前に、小さいところにまで気を配って実施してほしい。

●委員

- ・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

531 学習機会と施設の充実 内部評価4 ⇒ 外部評価4 (一)

●委員

- ・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

532 リーダーの養成 内部評価4 ⇒ 外部評価5 (ア)

●委員

- ・BB'Sでは若者が中心となって勝山のB級グルメ開発をしており、1年間で2回程度、イベントで販売している。

●委員

- ・若者が一所懸命実施しているのに評価が低いのではないか

●委員

- ・若者の参加が増えているので、評価5でよいと思う。

●委員

- ・内部評価は4だが、外部評価は5でよろしいか。

●委員

- ・異議なし

533 自然体験学習・ジオパーク学習の推進 内部評価4 ⇒ 外部評価4 (一)

●委員

- ・ワンダーフォーゲル in 勝山への参加人数が少なかった原因は何か。

○事務局

- ・地区のイベントや行事が重なった。

●委員

- ・生涯学習課と未来創造課で実施しているが、ジオパークは将来的なことを考えると一緒に評価せずに、別々に評価をしたほうがよいのではないか。

○事務局

- ・ジオパークは、まちづくり、観光、教育の3つの観点で実施している。
- ・評価は全体評価だが、評価理由は別々に掲げている。次年度に向けて検討する。

●委員

- ・内部評価は4だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 3 4 図書館機能の充実 内部評価 4 ⇒ 外部評価 4 (一)

●委員

・市民 1, 000 人あたりの市立図書館への年間入館者数としているのはなぜか。

○事務局

・人口が減少しているなかで、毎年の入館者数よりも、1, 000 人あたりの指標にすることで、正確な利用状況を把握できる。

●委員

・推進計画の策定ができなかったのはどういう理由か。特別なことを計画していたからか。

○事務局

・平成 23 年度策定を目指したが、策定が遅れ、平成 24 年度に計画を策定する方向で進めている。

●委員

・入館者数をどのように数えているか。

○事務局

・入り口にセンサーがある。

●委員

・大学では学科ごとに図書館で何冊借りているか調査している。本をどれだけ借りているのかも重要な指標になる。

●委員

・本を何冊貸し出したかのほうが、図書館機能の充実としての指標としてはふさわしいと思う。

○事務局

・学習目的や、新聞やビデオを見にいらっしゃる方もいる。多様な図書館機能のひとつである全体的に評価している。

●委員

・図書の貸し出し数の指標設定も次年度に向けて検討してほしい。

○事務局

・次年度は対前年度比で示したい。

●委員

・内部評価は 4 だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 4 1 伝統文化の保存継承 内部評価 5 ⇒ 外部評価 5 (一)

●委員

・伝統料理とはどういったものか。

○事務局

・報恩講料理や里芋の煮物、すこ、ぜんまいなどの田舎料理。

●委員

・評価理由に「好評だった」とあるが、何を基準に好評としているのか。

○事務局

・希望者が受け入れ人数を越え、断った人もいる。

●委員

・そういう部分まで具体的に記述をしてほしい。

●委員

・内部評価は5だが、これでよろしいか。

●委員

・異議なし

5 4 2 文化芸術活動の充実 内部評価4 ⇒ 外部評価5 (ア)

●委員

・市民総合文化祭に参加する人の固定化や高齢化が目立つようになってきた。

●委員

・各町の文化祭はどこが担当しているのか。

○事務局

・各地区の公民館が主催している。

●委員

・退職してから文化祭を見に行くようになった。たくさんの方が文化活動を行っていることを初めて知った。

●委員

・町でも、市でも同じ内容で実施しているのか。

○事務局

・地区に関係のある団体や保育園の発表、個人の趣味の展示など趣や雰囲気は市民総合文化祭とは違う。

●委員

・新しい人にももっと参加してもらい、見ていただく機会を作ることに力を入れるべき。

●委員

・内部評価は4だが、市民活動が盛んであることから、外部評価は5でよろしいか。

●委員

・異議なし

5 5 1 競技スポーツと生涯スポーツの推進 内部評価4 ⇒ 外部評価5 (ア)

●委員

・内部評価は4だが、全ての目標を達成し多くの市民や団体が参加していることから、外部評価は5でよろしいか。

●委員

・異議なし

5 5 2 体育施設の整備・充実 内部評価5 ⇒ 外部評価5 (一)

●委員

・既存体育施設の耐震補強工事の推進、B & G海洋センター利用の促進は未実施となっているが、年次計画通りに進んでいるのか。

○事務局

・必要な手続きなどを踏まえながら、年次計画通りに進めている。

●委員

- ・目標や重点項目には上がっていないが、陸上競技場の整備は考えているのか。

○事務局

- ・第4次総合計画の中には、総合運動公園の記載があった。しかし、第5次総合計画の中では、新体育館の建設を優先し、陸上競技場について明示していない。

●委員

- ・ひとつの市で全ての施設を賄うのではなく、周辺の市町と一緒に、それぞれが施設を持って対応できるようにしているということか。

○事務局

- ・大きくはその通り。今後も、既存体育施設の再配置、再整備を図っていきたい。

●委員

- ・内部評価は5だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

5 5 3 平成30年国民体育大会の開催 内部評価5 ⇒ 外部評価5 (一)

●委員

- ・クレー射撃場が休止しているなか、国体が開催されるから再開するのか。それ以外の時期にも利用できるのか。

○事務局

- ・国体を機に再開をするので、国体の時だけ使用するわけではない。

●委員

- ・国体のみでなく、常時活用できる施設にしていきたい。

●委員

- ・内部評価は5だが、これでよろしいか。

●委員

- ・異議なし

以上